チレモコま 第222号 _{令和2年5月10日発行}

市議会だは

発行/下妻市議会 発行責任者/議長 田中昭一 編集/広報広聴委員会 〒304-8501 下妻市本城町2-22 電話(0296)43-2111代 内線1111・1112

| | りあんない | 0 | 물 | 月 | 今 |
|--|-------|---|---|---|---|
|--|-------|---|---|---|---|

| 定例会2~3 |
|--------------------|
| 令和2年度予算・・・・・・・・4~5 |
| 予算に対する賛否討論・・・・・・4 |
| 庁舎建設・政治倫理委員会・・・・・5 |
| 一般質問6~14 |
| 行政視察来訪・・・・・・15 |
| 議会日誌・・・・・・15 |





~学校紹介~ 【高道祖小学校】



自ら学び 豊かな心と健康でたくましい た・か・さい の子

「た」くさん学ぼう「か」感謝をしよう「さい」最後までがんばろう

高道祖小学校は、全校児童198名の学校です。元気いっぱいの子どもたちで、休み時間になると みんな仲よく外遊びを楽しんでいます。高道祖地区には、「高道祖七不思議」として昔から伝わる 伝説の地があります。昨年の親子行事「歩く会」では、七不思議巡りを行いました。親子でふれあ いながら歩いて地域を知るよい機会となりました。

また、本校には、児童が自主的にボランティア活動をする「高道祖キッズボランティア」通称「T KBI が組織されています。幼稚園の畑の除草作業や休み時間に安全に遊ぶことができるよう見守 り活動を行うなど自主的な活動を行っています。

こんなことが決まりました

| | 令和2年第1 | | |
|---------------|--|---|---------------|
| 事件の番号 | 件名 | 内容 | 議決月日 結 果 |
| 報 告 第1号 | 専決処分の報告について「損害賠償について」 | 市有車の接触事故による損害賠償金の支払いについて専決処分し たもの | 3.5 報告のみ |
| 報 告 第2号 | 専決処分の報告について「損害賠償について」 | 消防団の消防ポンプ車の接触事故による損害賠償金の支払いにつ いて専決処分したもの | 3.5 報告のみ |
| 報 告 第 3 号 | 専決処分の報告について「損害賠償について」 | 施設管理に係る事故による損害賠償金の支払いについて専決処分 したもの | 3.5 報告のみ |
| 報告第4号 | 専決処分の承認を求めることについて「令和 元年度下妻市一般会計補正予算(第6号)に ついて」 | 令和元年東日本台風により、ほ場に散乱、堆積した膨大な量の稲 わらの撤去処分に係る経費を専決処分したもの | 3.5 承 認 |
| 議 案 第1号 | 下妻市行政不服審査法施行条例の制定につい て | 行政不服審査法に基づき、審査請求を受けた際の審理について、 細部を規定するもの | 3.23 原案可決 |
| 議 業 第2号 | 下妻市特別職の職員で常勤のものの給与及び 旅費に関する条例の一部改正について | 人事院勧告に基づく国家公務員の給与の取扱いに準拠し、市長、 副市長及び教育長の期末手当の支給割合を改定するもの | 3. 23 原案可決 |
| 議 案 第3号 | 下妻市特別職の職員で常勤のものの給与の特 例に関する条例の一部改正について | 令和元年度に引き続き、令和2年度においても市長、副市長及び 教育長の給料月額の減額措置を行うもの | 3. 23 原案可決 |
| 議 案 第 4 号 | 下妻市特別職の職員で非常勤のものの報酬及 び費用弁償に関する条例の一部改正について | 地方公務員法等の改正により、特別職非常勤職員の要件が厳格化されたことに伴い、一部の特別職非常勤職員が廃止されることから、その報酬等の規定を廃止するもの及び新たに設置する特別職非常勤職員について、その報酬等を規定するもの | 3.23 原案可決 |
| 議 案 第5号 | 下妻市職員の給与に関する条例の一部改正に ついて | 人事院勧告に基づく国家公務員の給与の取扱いに準拠し、職員の 給料月額及び勤勉手当の支給割合を引き上げるとともに、住居手 当について所要の改正を行うもの | 3.23 原案可決 |
| 議 業 第6号 | 下妻市会計年度任用職員の給与及び費用弁償 に関する条例の一部改正について | 下妻市職員の給与に関する条例の一部改正に伴い、当該改正の内 容に準拠し、会計年度任用職員の給料表を改正するもの | 3.23 原案可決 |
| 議案第7号 | 下妻市印鑑条例の一部改正について | 総務省の印鑑登録証明事務処理要領の改正に基づき、印鑑の登録 資格において、欠格事由としている成年被後見人の規定について 改正するもの | 3.23 原案可決 |
| 議 案 第8号 | 下妻市農業委員会委員候補者評価委員会設置 条例の制定について | 農業委員会委員の任命にあたり、任命過程の公平性及び透明性を 確保するため、農業委員会委員候補者評価委員会を設置するもの | 3. 23 原案可決 |
| 議 案 第9号 | 下妻市営住宅管理条例の一部改正について | 民法の改正に伴う保証人制度の見直し、国の標準条例の改正に伴 う公営住宅の居住要件の緩和、子育て世帯の支援の拡充等を行う ほか、用語の整理等所要の改正を行うもの | 3.23 原案可決 |
| 議 案 第10号 | 下妻市教育支援委員会条例の制定について | 特別な教育的支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対し、早期 から一貫した支援が行えるよう必要な事項について調査し、また 審議する教育支援委員会を設置するもの | 3.23 |
| 議 案 第11号 | 市道路線の認定について | 宅地開発による道路部分の寄付等により下妻地内ほか6件を認定 するもの | 3.23 原案可決 |
| 議 案 第12号 | 市道路線の廃止について | 宅地開発による道路部分の寄付等により下妻地内ほか3件を廃止 するもの | 3. 23 原案可決 |
| 議 案 第13号 | 令和元年度下妻市一般会計補正予算(第7号) について | 減債基金積立の計上等により3億4,558万円を増額するもの | 3. 23 原案可決 |
| 議 案 第14号 | 令和元年度下妻市国民健康保険特別会計補正 予算(第2号)について | 保険給付費の減額等により2,071万5,000円を減額するもの | 3. 23 原案可決 |
| 議 案 第15号 | 令和元年度下妻市後期高齢者医療特別会計補 正予算(第1号)について | 保険基盤安定納付金の減額等により628万2,000円を減額するもの | 3. 23 原案可決 |
| 議 案 第16号 | 令和元年度下妻市介護保険特別会計補正予算 (第3号) について | 保険給付費の増額等により 1 億5,642万5,000円を増額するもの | 3. 23 原案可決 |
| 議 案 第17号 | 令和元年度下妻市下水道事業特別会計補正予 算(第3号) について | 公共下水道事業等を繰越明許費として翌年度に繰り越すもの | 3.23 原案可決 |
| 議 案 第18号 | 令和2年度下妻市一般会計予算について | 令和2年度の予算167億1,000万円を定めるもの | 3.23 原案可決 |

第222号

令和2年第1回定例会

| 事件の番号 | 件名 | 内容 | 議決月日 結 果 |
|-------------|--------------------------------|--|-----------|
| 議 案 第19号 | 令和2年度下妻市国民健康保険特別会計予算 について | 令和 2 年度の予算47億8,200万円を定めるもの | 3.23 原案可決 |
| 議 案 第20号 | 令和2年度下妻市後期高齢者医療特別会計予 算について | 令和 2 年度の予算 4 億6,800万円を定めるもの | 3.23 |
| 議 案 第21号 | 令和2年度下妻市介護保険特別会計予算について | 令和 2 年度の予算36億8,700万円を定めるもの | 3.23 原案可決 |
| 議 案 第22号 | 令和2年度下妻市介護サービス事業特別会計 予算について | ・ 令和2年度の予算750万円を定めるもの | 3.23 |
| 議 案 第23号 | 令和2年度下妻市水道事業会計予算について | 令和 2 年度の予算21億6,489万2,000円を定めるもの | 3.23 原案可決 |
| 議 案 第24号 | 令和2年度下妻市下水道事業会計予算について | 令和 2 年度の予算14億4,745万7,000円を定めるもの | 3.23 |
| 議 案 第25号 | 令和元年度下妻市一般会計補正予算(第8号) について | 小中学校校内情報通信ネットワーク整備工事費の計上により 1億617万8,000円を増額するもの | 3.23 原案可決 |

| | 人 | 事議案 | |
|-------------|------------------------------|--|---------|
| 諮 問 第1号 | 人権擁護委員の推薦に関し意見を求めること について | 現委員の内田博氏が任期満了となり勇退することから、後任の委員として中條美惠氏を推薦することについて、議会の意見を求めるもの | 3.23 同意 |
| 議 案 第26号 | 下妻市監査委員の選任について | 市議会議員の任期満了に伴い、議員選出の監査委員が欠員となっていることから、新たに原部司議員を選任するため、議会の同意を求めるもの | 3.23 |

| | 議 | 員提出議案等 | |
|------------|----------------------------------|---|---------------|
| 議員提出議案 第1号 | 下妻市議会議員定数条例の一部改正について | 下妻市議会議員の定数を20人から18人に改正し、次の一般選挙から適用するもの | 3.23 原案可決 |
| 議員提出議案 第2号 | 下妻市議会政務活動費の交付に関する条例の 一部改正について | 下妻市議会政務活動費を月額5,000円から月額10,000円に改正する もの | 3. 23 原案可決 |

| | | | 令和 | 10 2 | 年 | 第 1 | | 定 | 例至 | <u>></u> | 賛 | 否: | がゟ | 分か | れ | た | 案 作 | ‡ | | | |
|-------------|-------|-------|------|------|-----|-------|-------|-------|-----|-------------|-------|-----|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-----|-------|----|
| 事件の番号 | 浅野 通生 | 木村 穂摘 | 程塚智則 | 鈴木 牧 | 端茂樹 | 宇梶 浩太 | 矢島 博明 | 岡田 正美 | 塚越節 | 程塚 裕行 | 斯波 元気 | 小竹薫 | 廣瀬祭 | 原部司 | 須藤 豊次 | 山中 祐子 | 増田 省吾 | 一园 中田 | 平井誠 | 篠島 昌之 | 結果 |
| 議 案 第18号 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | _ | × | 0 | 可決 |
| 議 案 第19号 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | _ | × | 0 | 可決 |
| 議 案 第20号 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | _ | × | 0 | 可決 |
| 議 案 第21号 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | _ | × | 0 | 可決 |
| 議 案 第23号 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | _ | × | 0 | 可決 |
| 議 案 第24号 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | _ | × | 0 | 可決 |
| 議員提出議案 第1号 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 棄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | _ | × | 0 | 可決 |
| 議員提出議案 第2号 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | × | 0 | 0 | 棄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | _ | × | 0 | 可決 |

※○: 賛成 ×: 反対 欠: 欠席 除: 除斥 棄: 棄権 ※除斥とは、自己の一身上に関する事件について議事に参与できないこと ※議長(田中 昭一) は採決に加わりません

■令和2年度一般会計予算の内訳■



その他 民生費 土木費 衛生費 総務費 公債費 教育費 出 歳 60億5,707万円 20億 18億 17億 17億 21億 7.880万円 4,276万円 4,570万円 3.239万円 4,412万円 916万円 (36.3%)(6.6%) (12.2%)(11.0%)(10.6%)(10.4%)(12.9%)

令和2年度 一般会計予算に対する賛否討論

法人市民税の税率の引き下げに対し、

その減税分を補填する目

聴者へ

0)

補聴器購

入費の補助制度を新設して、

市民生活支援策の拡充を求め

当の

額を元に戻し、

出

産祝い金制度や入学祝

い金制度、

高齢による

この難

祉手

(n)

予算は、

前

年

度比

0

5 %

減

の前年度当初予算とほ

ぼ 同じ

規模と

な

反

る ている。 ら実践 につい に執行されることを望み、 税の増などにより、 で新設された法人事業税交付金や誘致企業の課税免除期間終了に伴う固定資 反対する 賛 成 これらの事業にあたっては、 今回 歳入面では、

削減で賄うのではなく、 て、 舞台を移し、 るべきと思われる。 する市民に対して助成金を支給するなど、これまでになかった新たな \prod 数年常態化しており、 さらに推進させるべく中学校英語キャンプ補助金を新設し、 を重点的に確保する家庭的保育事業の展 か ん組みに期待が持たれる。 んし、 所要の 歳出面では、 英語教育を通じた人材育成を行う市 多額の財政調整基金の繰り入れに依存する姿勢がここ 一般財源を確保しているが、 持続可能 待機児童対策として、 また、 な行財 効果が顕著に表れてきた英語教 政運営の観点からも 開、 骨髄バ 0 財源不足に対して歳 の姿勢が見てとれ ~ 2歳児までの受け

ンク事業に協

力

早期に律

出 産 的

るような消費税率10 対 本予算では、 ム資金補 れている。 末現在で、 家庭的保育事業の新設や各種予防接種事業の拡充、そして住宅 助事業の拡充などが評価できるが、長引く不況に追 577件もあり、 令和元年度の市税滞納者への差押え件数は、 %への引き上げで、 市税滞納者に厳しすぎる。 市民の多くは厳しい暮らしの中に置 そして、 令和2年 い打ちをか į 月 か

患者福祉手当は、 病患者福祉手当とひとり親家庭等児童学資金、 税等滞納者には支給しないという冷たい市政となっている。 年額4万8千円から3万円に引き下げられたままで、 寝たきり老人等福

第222号

更なる市民福祉の向

上と市

政の発展を期待し賛成

市民の要望

期待に十分応えられるよう、

適正

学習

庁舎等建設に関する調査特別委員会報告

各会計予算= 令和2年度

| 会 計 別 | 本 年 度 | 前 年 度 | 増 減 率 |
|--------------|-------------|-------------|--------|
| 一 般 会 計 | 167億1,000万円 | 167億9,500万円 | △0.5% |
| 国民健康保険特別会計 | 47億8,200万円 | 53億1,700万円 | △10.1% |
| 後期高齢者医療特別会計 | 4億6,800万円 | 4億4,100万円 | 6.1% |
| 介護保険特別会計 | 36億8,700万円 | 34億6,700万円 | 6.3% |
| 介護サービス事業特別会計 | 750万円 | 780万円 | △3.8% |
| 下水道事業特別会計 | _ | 10億2,200万円 | _ |
| 水 道 事 業 会 計 | 21億6,489万円 | 15億7,985万円 | 37.0% |
| 下水道事業会計 | 14億4,746万円 | _ | |
| 合 計 | 292億6,685万円 | 286億2,965万円 | 2.2% |

るまでとなります。

※令和2年度から下水道事業会計は、特別会計から公営企業会計へ移行

ったことが確認できたことから、政治倫理遵 られかねない表現によるミスリード(*)があ より」N·1からN·4に不正確及び虚偽とと に審査した結果、「法定ビラ」及び 田正美議員の選挙活動の件につい 令和元年度下妻市議会議員選挙における岡 下妻市議会議員政治倫理推進委員会は、 て、

※ミスリード・・・読者を誤った解釈に誘導す

るような文章

政治倫理推進委員会報告

「おかだ 慎重

員に対し、

「厳重注意」の措置をしました。

守事項の規定に違反する行為と確認されたた め、審査後の措置の規定により、岡田正美議

岡田正美議員に「厳重注意」の措置

議会としても、 調査が終了す

左から須藤委員長、田中議長、菊池市長、 山中副委員長、小竹副議長

建設に関する調査特別委員会」が設置され 「庁舎等

令和2年第1回定例会におい

て、

庁舎等建設に関する調査特別委員会の設置 続き調査・検討する必要があると判断し、 庁舎等の建設については前議会同様、 計等が策定されることから、 これから新市庁舎の基本設計及び実施設

対する要望書を市長に提出いたしました。 員会から下妻市庁舎等建設基本設計(案) に にいたりました。 また、令和2年4月21日に議長及び本委 本委員会は、 調査期間については、 議長を除く議員全員を委員

令和二年第一回定例会

般質問が展開されました。要旨は、次のとおりです。 今定例会では、15名の議員から市政各般についての

般質問

とおりです。

般質問者の氏名・項目は次の

1

鈴 木

牧

議員

自治会加入について

2 1

ゴミ袋について

(通告順)

4 原部 司

7

矢島

博明

議員

1

庁舎建設予定位置、

設計に

1

下妻市の農業の現状と所得 向上について

2

文化会館廃止に伴った指定

管理業務、

文化会館の今後

ついて

平 井 誠

1

3 2 市職員の健康管理について

2

岡田

正美

議員

1

新庁舎建設と市民文化会館

下妻公民館について

2

鎖と市街地の空洞化防止や 中心市街地の金融機関の閉

> 空き地の枯れ草、 枯れ木対

4

み世帯へのごみ出し支援に

2

ビアスパークの管理運営に

ついて

ついて

5

新型コロナウイルス対策に ついて

出産祝い金制度について

高齢者のみ世帯や障害者の 策について

5

3

消防署用地について

の方向性について

8

須藤

豊次

議員

1 基本方針と市政運営について 令和2年度における施政の

浅野 通生 議員

9

1 定について 下妻市国土強靭化計画の策

3

宇梶

浩太

議員

6

山中

祐子

議員

災害対策について

2

下妻産梨を含めた農産物

3 2 1

市内の貸店舗を借りる時の 高道祖市民センターについて

補助について

PR活動について

1

果樹振興について

般質問とは

- ・議員が市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等につ いて聞き、あるいは報告、説明を求め、また疑問を質すことをいいます。
- ・本市議会では、通告制を採用しており、あらかじめ議長に発言の要旨を記 載した発言通告書を提出が必要です。
- ・「一括方式」と「一問一答方式」のどちらかを議員が選択し、 60分(答弁を含む)とし、質問回数は、再々質問まで(3回)としています。



交通について

2

サンビーチ跡地利用につい

3

下妻市表彰基準について

13

斯波

元気

議員

1

シモンちゃんバス等の公共

10 1 感染症について 議員

- 2 東京五輪キャンプ地につい
- 3 新しいまちづくりについて

4 交流人口 の増加政策につい

5 対策について 人口減少対策・ 税収減

鈴木

牧

議員

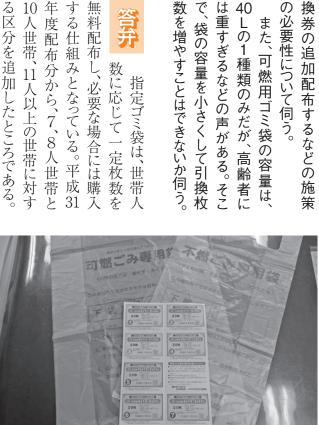
- 6 待機児童について
- 7 防災無線について



ゴミ袋につい 7

の必要性について伺う。 換券の追加配布するなどの施策 況になる。そこで、出生届時に引 よりゴミ袋を購入するしかない状 もが生まれた場合、おむつ交換に ゴミ袋に不足が生じる。特に子ど 以降に世帯人数が増えた場合は 人数で配布されており、1月2日 1日を基準とした世帯 ゴミ袋引換券は1月

数を増やすことはできないか伺う。 で、袋の容量を小さくして引換枚 は重すぎるなどの声がある。そこ 40Lの1種類のみだが、高齢者に また、可燃用ゴミ袋の容量は、



指定ゴミ袋は、世帯

14 程塚 智則

11

廣瀬

議員

1

エアコンの設置に補助金を

1 若い人への定住支援、子育 て世代への支援の拡充、教 育施策の充実を

2

コミュニティバスについ

出せないか

15 塚越

12

程塚

裕行

議員

1

7

東京五輪向け誘客策につい

2

高齢者事故対策について

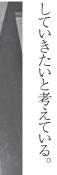
1 示せ り込んだマスタープラン・ 目標」実現へ行動計画を織 SDGs「持続可能な開発 条例制定などでの本気度を

2 挙に於ける危機感 令和元年下妻市議会議員選

> むつについては子育て支援の観点か 検討していきたいと考えている。 部署と協議し、追加配布について ら対応する必要もあるため、関係 配布は行っていないが、新生児のお 途中の世帯人数の増加による追加 現在、新規転入世帯を除き、年度

【一括方式

類については、ゴミの減量化やリサ る。また、必要枚数とニーズの把握 売・引換コストの増加が予想され 増やすことによって作製経費や販 についても課題があり、ゴミ袋の種 イクル推進の視点も踏まえ、研究 ゴミ袋に小さいサイズの種類を



ごみ袋のサイズについては今後研究していく



岡田正美 議員

「計画でいうそでと

新庁舎建設と市民文化 会館、下妻公民館につ

同う。 (同う。 (同う。) (同う。 (同う。 (同う。 (同う。 (同う。 (同う。 (同う。 (日う。 (日う) (日う。 (日)。 (日)。

は時間をどうするのか伺う。また、再検討する中で結論まで

会が て、令和2年度から市民協働課内に文化施設調査室を新たに設置し、今後のあり方についてたに設置し、今後のあり方についてたに設置し、今後のあり方についてから前民の意見を計る。

る。市民にもお知らせしているが、については本年1月で閉館してい市民文化会館及び下妻公民館

用することとしている。

用することとしている。また、新庁
と、本年4月から2階部分の諸
を建設により、事務所を先行して
のいて貸館事業を暫定的に再
について貸館事業を暫定的に再
について貸館事業を暫定的に再
などをの調整を
があるシルバー人材
は、下妻公民館については、消防署との
用することとしている。

市民文化会館については、下妻公民館の空調設備や自動火災報知している自治振興公社にて必定的に使用するうえでも施設を定的に使用するうえでも施設を暫に設置してあり、下妻公民館を暫に設置してあり、下妻公民館の空調設備や自動火災報



4月から2階部分の諸室で貸館事業を暫定的に再開した 下妻公民館

1

宇梶浩太 議員

物PR活動について下妻産梨を含めた農産

果について伺う。のため梨の輸出量を抑制した結り、プセールスの効果と品質管理のアンテナショップやベトナムでののアンテナショップやベトナムでの下妻産甘熟梨の販売、東京・銀座下妻産は熟料の販売、東京・銀座

答,

AKIsenseにおいて、東京・銀座のIBAR

へ議員 対目に記

ベトナムへの輸出量が減少した 関組合連合会・JA常総ひかり・ と設立したことに伴い、下妻甘熟 を設立したことに伴い、下妻甘熟 を設立したことに伴い、下妻甘熟 とで立したことに伴い、下妻甘熟 とででます、 といっている。 を設立したことが期待されている。 を設立したことが期待されている。 を設立したことが期待されている。



ベトナムでのトップセールスの様子



原部 司議員

向上について下妻市の農業と所得

組みについて伺う。産業の現在の件数と今後の取りまた、生産から販売までの6次

音が 産数量目標、いわゆる減 平成29年産をもって生

区や団地化された圃場については、安定のための数量目標が県から示ちれているところであり、水稲におき、大豆などの転作作物に対し、大豆などの転作作物に対し、はお、ブロックローテーション実施地なお、ブロックローテーション実施地なお、ブロックローテーション実施地では、

ランの実質化を進めている。構を利活用しながら、人・農地プ傾向にあるため、農地中間管理機業者などの担い手については、減少業者に支援している。また、認定農産地づくり対策助成金として市

接を行っていく。 ※では、6次産業の事例としては3 次に、6次産業の事例としては3 次に、6次産業の事例としては3 次に、6次産業の事例としては3 次に、6次産業の事例としては3 次に、6次産業の事例としては3



今後も6次産業化への取り組みを希望する農業者を支援していく



平井 誠議員

と考えている。

対策について新型コロナウイルス

(当) 3月3日からの臨時休 (当) 3月3日からの臨時休 (当) 校中は週に1回程度、担 を行い、児童生徒の健康状態、生 を定めた。また、休校中の学習機 を定めた。また、休校中の学習機 を定めた。また、休校中の学習機 を定めた。また、休校中の学習機 を定めた。また、休校中の学習機 を定めた。また、休校中の学習機 を定めた。また、休校中の学習機 を定めた。また、休校中の学習機 を定めた。また、徐校中の学習機 を定めるようにした。給食食材のキャン せルに伴う補償については、県からの臨時休

担保ができるよう努めていきたいの運営と安定した供給や品質のが、今後は安心・安全な学校給食の支援措置をすることが示されたの支援措置をすることが示された

様の対応となる。 様の対応となる。 様の対応となる。 本市では相談内容を確認の上、 る。本市では相談内容を確認の上、 る。本市では相談内容を確認の上、 る。本市では相談内容を確認の上、 なども活用し発信している。また、 報を随時更新しているが、広報紙 報を随時更新しているが、広報紙 では、これまでも なども活用し発信している。また、 で間応急診療所では、これまでも なども活用し発信している。 では 、これまでも なども活用し発信している。 は病院を紹介しており、 今後も同 は病院を紹介しており、 今後も同 は病院を紹介しており、 の目について





中祐子 【一問一答方式 議員

災害対策につい 7

できるため有用と思われるが、導 の訓練においても具体的な体験 乱を少なくするだけでなく、実際 道具を詰めたもので、初動期の混 設キットは避難所運営にも必要な 人について見解を伺う。 設に役立つ避難所用開 災害時の速やかな開

乳瓶、常温で飲める乳児用液体ミ ルクの備蓄についても伺う。 また、乳児のための使い捨て哺

できる資機材やマニュア 誰でも避難所が開設

事前に待機を指示し、受付名簿や 自主避難所を含め、開設の可能性 避難所開設運営マニュアルにより うことができ、避難所の早期受け 避難所開設を迅速かつ適切に行 ル等を避難所に常備することは 市では、平成25年3月に作成した :ある場合は避難所開設職員に 、れが可能になると思われる。本

> ている。開設キットの有効性は認識 参、若しくは本部から別途送致 対策本部で準備し、開設職員が持 無線機などの資機材などを災害 しており、前向きに検討していき たいと考えている。

と考えている。 だけるよう、周知に努めていきたい また、個人でも備蓄を進めていた せて検討してきたいと考えている。 存方法など、検討する項目も多 蓄数量、保存期間、保存場所、保 て有効であると考えているが、備 液体ミルクについては、備蓄品とし 定において、一般の備蓄品とあわ く、今後の本市地域防災計画の改 次に、使い捨て哺乳瓶と乳児



後検討していく蓄については、他の備蓄品と合わせて今番については、他の備蓄品と合わせて今使い捨て哺乳瓶や乳児用液体ミルクの備

で、候補

個別計画の策定に活用していく 地の選定、用地の取得、 動態などの社会情勢を捉えた上 ザードマップによる浸水域や人口 こととされている。この調査は、ハ 消防力適正配置調査を実施する



矢島博明 【一問一答方式 議員

消防署用地 に つい

いる。消防署は災害時に非常に重 防署の3カ所のうちの一つとなって うな状況となっているのか伺う。 こで建てかえ予定地など、どのよ 候補地を決めていただきたい。そ 要な施設であることから、早急に 耐震化がとれていない消 下妻消防署は管内で

施設建設候補地の選定に向けた ある。また、令和2年度には消防 組合と協議を重ねているところで 茨城西南地方広域市町村圏事務 との接合性などを考慮しながら、 消防庁舎用地の必要面積や道路 舎建設計画と合わせて、 防署用地は、新庁

> 地として検討していたところであ 役所新庁舎建設敷地周辺も候 在は決まっていない。 るが、ピンポイントでの候補地は 害の影響が少ない点を踏まえ、市 署の建てかえ候補地については、災 ことを目的としている。下妻消防

目指していきたいと考えている。 ついても検討し、将来にわたり持 えたうえで適正な消防庁舎の位 を把握し、社会情勢の動態をとら 続可能な消防組織の確立、運営を 置、施設規模、車両、職員数などに 過を見据えながら、現況の消防力 今後、消防力適正配置調査の経





須藤豊次 問一答方式 議員

施令政和 市 政 2年 運 の 営につ 基 本 度 方針 に お ح て け る

での市民の意見について、 る。この2万人の署名つきの要望 であると考えていると答弁してい 市民の意見であれば、本当の民意 少ない人数でもサンビーチを思う て質問した中で、現状報告会など 問においてサンビーチの 存続につい 会にも届けられた。 れた要望が、下妻市、 書についての市長の見解を伺う。 万人の夢の詰まった署名がつけら たちの未来を考える会」から約2 圓 砂沼サンビーチがある私 市民グループの 前回の 、そして市議 、市長は 一般質 新

をつくってほしいという要望の集ま 区を盛り上げたい、あるいは、県西 が2万人以上であると思ってい 区のシンボルとなるようなもの 妻市、それから県西地 この要望書については、

砂沼サンビーチの早期解体、解体後の施設整備を 求めて署名活動が行われている

いという団体の皆さんの思いの積 えている。 名の人数では比較にならないと考 の思いである、この2万人という署 市民の意見の人数と団体の方たち 表したいと思っている。砂沼サンビ 算であり、その思いに対し、敬意を チ現状報告会などでいただいた

施政 のあるものをという考えでいる。 が の土地であることから市 姿勢であり、変わりはない。 聞いて反映させるというのが基本 を持つて何をつくるとは言えない 、砂沼西岸を一体的な相乗効果 また、砂沼サンビーチ跡 (方針についても市民の意見を が主導 地 導権県



る。そして、この地域を何とかした

浅野通生 【一括方式 議員

化

地域計画を定めることができる 都道府県や市町村は国土強 基本計画を定めることとされてお

下妻 策定について 市 玉 土強 靭 化 計

速な復旧復興などがあり、起こり

公共施設に係る被害の最小化、迅 済及び社会活動、国民の財産及び 命の保護や持続可能な政治

得る事態を想定し、現状の評価を

の

が行われるとともに、令和3年度 記された事業に対し、重点配分等 2年度から|部の補助金・交付金 の3か年緊急対策を平成30年末 ある。国では、国土強靭化のため であるという発想が国土強靭化で 復する強さとしなかやかさを備え 致命的なものにならず、迅速に回 命を守り、 も計画の策定が必須と考えるが ことを踏まえると、本市において 要件とすることが検討されている から計画への明記が補助金の交付 において国土強靭化地域計画に明 に閣議決定した。これにより、 たシステムを構築することが重要 災害に対し、とにかく人 また経済社会の被害が 近年激甚化している 令和

画

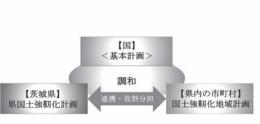
めるものである。 玉 土強靭化地域 計 画は基 本 計

ための事前の備えとして取りまと

行い、最悪の事

態をもたらさない

り、今後、庁内の体制を整え、地 他の計画等の指針となる計画であ 画と整合を図りながら市町村の えている。 計 画の策定を進めていきたいと老 域



県と市町村が連携して強靭化施策を 進めることは有用である

基づき、 玉 土 国は国土強 強 靭 化

基本法に

靭化

見解を伺う。

11

経

とされている。基本方針として、



端 茂樹 【一括方式 議員

新しいまちづくりについ

況などを伺う。 ベント等のスポーツ事業や整備状 締結されたが、今後、ランニングイ いては、東京マラソン財団と協定を 安全なまちづくりの中で砂沼にお 気な下妻づくり、安心・ 快適なまちづくり、元

年で砂沼周辺地区都 -成24年度から5カ 市

組みの中で一般財団法人東京マラ ストックを活用し、スポーツを手段 園を初めとする市街地内の既存 業を行った。現在は、砂沼広域公 再生 実施している。モデル事業の取り 含めた市街地のにぎわい創出の事 南岸の観光交流センターの整備を ソン財団とスポーツを手段とした ル事業を平成30年度から3カ年で としたまちづくりの推進事業とし 方創生の実現に向けた包括 、地方再生コンパクトシティモデ 整備計画事業において、砂沼

> を予定している。 歩道を活用したランニングイベンド 携に関する協定を締結し、砂沼遊

考えである。 予算で効果的な整備を行っていく 整備などを予定しており、砂沼遊 案内標識の設置、ゴムチップ舗装の 整備を予定しており、距離などの 砂沼遊歩道の調査、市民ランナー 歩道の有効活用に向けて限られた 劣化部分の修繕、南岸の街路灯の は調査をもとにして砂沼遊歩道の 方を精査している。令和2年度に ニングに適した砂沼遊歩道のあり の意見聴取などを行っており、ラン 大学の陸上に関する研究室による 現在、東京マラソン財団や筑波



砂沼南岸の街路灯整備など、限られた予算で 効果的な整備を行っていく



廣瀬 【一括方式 榮 議員

コミュニティバスについ

利になるかと思われる。 連携が決まり、上妻地区は多少便 線に加えて筑西市 令和2年度から現路 との

きないか見解を伺う。 周辺部にも目を向けた施 市との連携や市街地だけでなく 空白地帯の解消に向けた新たな 路線の調査研究について、つくば そこで、施政方針にある、交通 脱政がで

ばれて いと考えている。 がら引き続き調整を図って行きた おり、八千代町の事業進捗を見な 合い型タクシーの導入を検討して ある。八千代町ではデマンド乗り いないのは八千代町のみで のうち、公共交通網で結 本市と隣接する市町

域連携バスの協議については、現行 ると認識している。つくば市との広 本市の地域は交通空白地域であ また、つくば市と隣接している

> ている。 つくバスと接続する場合には、吉 とは困難であると回答を得ている。 沼方面へ本市の負担でコミュニティ のつくバスが本市側に延伸するこ バスを運行する必要があると考え

運転免許返納者などへの交通対策 クールバスを含めた広域連携や周 実施予定である。この計画ではス について引き続き調 共交通網形成計画の計画 く考えである。 定の中ではアンケート調査などが 策定を計画しており、この計画策 了に伴い、新たな公共交通 !部への公共交通、また高齢者や 令和2年度末の下妻 査研究して 市 期 地 計 間 域 画



令和2年度末に計画期間が満了する 妻市地域公共交通網形成計画



程塚裕行 議員 【一括方式

高齢者事故対策につい

う。 ると推計される。そこで、本市の 高齢者事故件数とその割合を伺 口の約3人に1人で今後も増加す 運転免許保有数は75歳以上の人 通安全白書によると75歳以上の 多種多様にわたるが、交 高齢者の交通事故は

る考えがあるか見解を伺う。 減ブレーキの装備を義務化し、後 される新車を対象に衝突被害軽 これらの装置への補助制度を設け としている。各自治体も独自対策 装置の性能認定制度も創設する 間違い事故による対策として、国 付けできるペダル踏み間違い防止 に乗り出しており、本市において、 交省は、令和3年11月以降に発売 また、アクセルとブレーキの踏み

生し、このうち、高齢者が関与し は91件の交通事故が発 令和元年中に市内で

となっている。 た交通事故は22件、全体の24・2%

助がある。補助額はサポカー新車 開始されている。この補助金には、 の「サポカー補助金」の申請受付が 歳以上の高齢運転者を対象に国 入で最大4万円となっている。 購入で最大10万円、後付け装置導 み間違い急発進抑制装置購入補 置を搭載する車、いわゆるサポカ やペダル踏み間違い急発進抑制装 対歩行者衝突被害軽減ブレーキ の購入補助と、後付けのペダル踏 次に、令和2年3月9日より65

ていきたいと考えている。

的に活用していくよう周知を図る

本市としては、国の補助を積極



斯波元気 議員 【一問一答方式

シモンちゃんバス等の 公共交通について

家庭とバス停間の移動手段の確 率向上のポイントは各

や鉄道などの公共交通を使って目 まで行き、そこからコミュニティバス うな環境に整備した乗り継ぎス ら待ち時間を快適に過ごせるよ から法整備される可能性が高い相 実施についての見解を伺う。 道移動を推進するキャンペーンの ついての見解とタクシーとバス、鉄 的地へ向かうといった新規事業に ポットとしてのバス停や鉄道の駅 乗りタクシーを利用して、家庭 そこで、福祉タクシー券やこれ

保と考える。 コミュニティバス利用

成功の鍵を握るものと考えている で快適なバス待ち環境を作ること が、道路管理の面から全てのバス停 うつなぐかがバス施策の 各家庭と各バス停をど

は困難である。

れる。 れだけあるかという課題が考えら システムの導入をする必要がある を効率よく配車するための新たな てもよいという利用者のニーズがど ほか、料金が安くなれば相乗りし る乗客をマッチングさせ、タクシー には、タクシー事業者が相乗りす され、本市において実施する場合 また、相乗りタクシーが制度化

よい公共交通体制を構築するた ていきたいと考えている。 キャンペーンなどについても検討 鉄道の乗り継ぎにつながるような 事例の調査研究やタクシーとバス、 めに相乗りタクシーを含めた先進 今後は本市の実情に応じたより





程塚智則 【一括方式】 議員

若い人への 拡充、教育施策の充実を 子育て世代への支援の 定住支援、

育て世代への支援の拡充、教育施 要である。若い年齢層、子育て世 とに働き、子供を育て、住宅購入 対処することが不可欠である。こ 展していくためには、人口問題に 本市の子育て世代に対する支援 策の充実であると考える。そこで、 断するうえで、最大の関心事は子 代が下妻市に定住するかどうか判 めることが本市の発展のための重 子育て世代の人口減少を食い止 等、消費意欲の高い若い年齢層、 後も都市として機能を維持し、発 おいても例外ではない。本市が今 教育の目標と施策について伺う。 、が進む現在、下妻市に 我が国において人口減

を保健センターに開設し、妊娠期 世代包括支援センター 昨年10月から子育て

> 貫教育が行われる予定となってい 実に取り組んでおり、さらには令 外国人英語指導助手を直接雇用 併設型中学校が設置され、中高 和4年度から下妻第一高等学校に アまでを合言葉に英語教育の充 代が英語に親しむ、キッズからシー し、学校教育だけではなく、 では英語教育のまちづくりとして い支援を行っている。また、教育面 から子育て期にわたる切れ目のな 、各世

努めていく考えである。 続け、特に若者や子育て世代にも 施策を展開し、定住人口の確保に 本市に住んでいただける効果的な 今後も魅力あるまちづくりを



子育て世代への支援の拡充、教育施策の 充実が求められている



塚越 【一問一答方式 節 議員

SDGs実現へ行動計 ラン・条例制定などでの を盛り込んだマスタープ 本気度を示せ 画

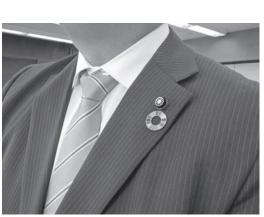
の決意と受け止めた。 取り上げられた。自然環境、子育 持続可能なまちづくりの推進 続可能な開発目標を目指す市長 境について、誰一人取り残さない持 て・教育環境、住環境の3つの環 マとしたSDGSの理念に基づく 、て、環境を一つのテー 市長の施政方針にお

を伺う。 妻市の独自性を示すことへの見解 先進都市を目指すことにより、下 考えを政策に取り入れ、SDGs そこで、より積極的にSDGsの

Gsの成り立ちや概念、先進事例 DGS研修会を初めて実施し、SD 対象とした基礎的なS 昨年12月に全職員を

> うに推進していくべきかなどを勉 の取り組みと結びつくのか、どのよ 強したところである。 等から日々の業務がどうSDGs

やしていく計画とする予定である。 げている。そのうえで、重要行政評 創生の取り組みの充実、進化を掲 どの時代の動きに対応した地方 るが、その中では4つの基本目標を でを計画期間とする第2期下 価指標に本市独自のSDGsの取 いった新しいテクノロジーや理念な 包括するような横断的な目標と 略を現在策定しているところであ 市まち・ひと・しごと創生総合戦 して、ソサエティ5・0やSDGsと 組みを掲げ、関連する事業を増 また、令和2年度から6年度ま



つであるSDGsバッジ

行政視察来訪

(東京都日の出町議会)

内容

・道の駅しもつま(農産物直

売等)について

日程

令和2年2月17日

第2回議員研修会報告 茨城県市議会議長会

開催されました。下妻市議会から 加しました。 程塚智則議員、 は浅野通生議員、 第2回議員研修会がオークラフロ 会議長会主催による、 ンティアホテルつくば(つくば市)で 令和2年2月7日、 宇梶浩太議員が参 木村穂摘議員、 茨城県市 令和元年度 議

究所チーフエコノミスト、 うテーマで講演が行われました。 之氏を講師として、 におけるわが国経済の展望」とい この研修会では、 「人口減少下 株常陽産業研 尾家啓

新砂沼サンビーチ整備に関す る要望書が提出されました

備に関する要望書が市議会議長宛 える会より、新砂沼サンビーチ整 ンビーチがある私たちの未来を考 てに提出されました。 令和2年3月4日に新・砂沼サ



宇田川さん、山野さん、富岡さん 右から小竹副議長、田中議長、井上さん

例について

埋立て等の規制に関する条 下妻市土砂等による土地の

月

3 日 議員政治倫理推進委員会

13 日

11 日

5 日 全国市議会議長会評議員会

7 日 茨城県市議会議長会第2回

議員研修会

14 日 下妻地方広域事務組合全員

17 日 行政視察来訪

出町議会

18 日 茨城西南地方広域市町村圏

20 日 全員協議会

砂沼西部周辺開発に関する調

議員政治倫理推進委員会

合議会定例会

28 日 議会運営委員会

3

月

4 日 〜 23 日

21 日

月例会

4 日 本会議 第1回下妻市議会定例会 議案上程、 説明

5 日

本会議

議案質疑

委員会

10 日 9 日 6 日

庁舎等建設に関する調査特別

議会運営委員会 全員協議会 予算特別委員会 予算特別委員会 予算特別委員会 経済建設委員会 文教厚生委員会 総務委員会 議会運営員会

協議会・定例会 (東京都日の

17 日

本会議 委員会

一般質問

18 日

本会議

一般質問

議会運営委員会

事務組合議会定例会

23 日

本会議 委員長報告、

質疑、

議会運営委員会

查特別委員会

21 日 茨城県後期高齢者医療広域連

委員会

庁舎等建設に関する調査特別

第1回広報広聴委員会

議会運営委員会 討論、採決、閉会

4 月

9 日

委員会 庁舎等建設に関する調査特別

庁舎等建設に関する調査特別 第2回広報広聴委員会

15

則 議長に感謝状

えら において、茨城県市議会議 が授与されました。 和2年1月 20日に開 民催され

理事として貢献された功績を称 た茨城県市議会議長会定例会 原部司前議長に感謝状 長会



ずみ幼稚園が議場見学に来ました

議場の クを使って話したりしながら、 席に座っ 令和2年 説明を聞 議場見学に来てくれまし ずみ幼稚 様子を楽しんでいま たり、 1 月 11 袁 議員席でマイ た後は、 22 0 \exists 園児の皆さ (水) に下 議長 洑

んが

F

場モニ 質問の

ター

操作

盤につい の表示盤

たくさんの質問があ

いりま てなな や議 た。

園児の皆さん

から

は、

般

発言時間

さまの議場見学をお待ち

妻市議会では、

市民

ます。

見学の際は、

事

前 して 0 皆

> だくことがあります。 お申し込みをお願いします。 況により見学をご遠慮い

次回第2回定例会予定

| 月 日 | 曜日 | 日 程 |
|-------|----|--|
| 6月 5日 | 金 | 本 会 議 開 会 (会期の決定・諸報告・議案上程、説明) |
| 6月 8日 | 月 | 本_会_議(議案質疑) 常任委員会(総務委員会) |
| 6月 9日 | 火 | 休 会 常任委員会(文教厚生委員会) |
| 6月10日 | 水 | 休 会 常任委員会(経済建設委員会) |
| 6月11日 | 木 | 休 会 予算特別委員会(補正予算) |
| 6月15日 | 月 | 本 会 議 (一般質問) |
| 6月16日 | 火 | 本 会 議 (一般質問) |
| 6月17日 | 水 | 休 会 (議事整理) |
| 6月18日 | 木 | 本 会 議 (議案及び請願・陳情に対する委員長報告 質疑・討論・採決) 閉 会 |

※会期日程は、都合により変更になることがあります。

議会を傍聴しませんか

~令和2年第1回定例会では、32名の方の傍聴がありました~

市議会では皆様の傍聴をお待ちしています。

傍聴は、市議会活動に触れる良い機会です。自分が 選んだ議員の活動や市政の方針などを知ることができ ます。

傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁舎3階議場 までお越しいただき、傍聴受付にて受付票に必要事項 を記入し、所定の投函箱へお入れください。(状況に より傍聴をご遠慮いただくことがありますので、ご了 承ください。)

また、本会議開催中は、本庁舎1階市民ホールのモ ニターで中継を行っています。

なお、議場内での飲食・雑談等はご遠慮ください。 次回の市議会だよりの発行は8月10日(月)の予定で す。

議会だよりへのご意見などございましたら、下記連 絡先までお寄せください。

問合せ先

【変更前】若柳甲519番地3

シャンドポワー

ル20

【変更後】若柳丙347番地2

改選後初

8

ての定例会となり

令

和2年第1

回定例会は、

議会事務局 (0296)43-2111 (内線 1111・1112)

内で初めて発生したことを受型コロナウィルス感染者が県一般質問2日目は、前日に新そのような中、3月18日の ました。 うところであります るよう市議会議員一りますが、一日も早 させていただきました。 聴者の議場への入場を禁止とけ、感染拡大防止の観点から傍 されるところであります。 b 多 数え、ここ数年ではもっとも 今後の議員活動の活躍が 堂の 一般質問に緊張しながらも新人議員の方々は、初めて 一々と質問をしておりました。 新型コロナウィルスに 確認されているところであは、県内でも多くの感染者新型コロナウィルスについ い人数となりました。 般質問 一日も早く 質問者は 同 終息 15 切 湖待 めてで 13 名



程塚智則議員 変更前 〇木村穂摘議員

0

でお知らせします。

次の議員の住所が変わりました

【変更後】大園木172番地2 肘谷200番 エステー ト 日 1 0 2 地

議員の住所変更